

【オリコンサルグローバルに感謝盾 スリランカの大学研究研修棟など竣工】

スリランカの大学
研究研修棟など竣工
オリコンサルグロ
ーバルに感謝盾
オリエンタルコンサルタン
ツグローバルがJV幹事会社
としてコンサルティンクサー
ビスを実施した、スリランカ
・ジャフナ大学農学部の研究
研修棟と実習農場が完成、5



左端が錦織敦オリエンタルコンサルタンツ
グローバル軌道交通副事業部長

日に開かれた竣工式には同国のペイリス教育大臣、ジャフナ地区復興調整担当閣僚らが出席し、式典ではジャフナ大学から同社に感謝盾が授与された。

JICA(国際協力機構)の無償資金協力の支援を通じて、同大学キリノッチキャンパスに農学部の研究・研修棟や加工実習棟、実習・試験圃場(約8畝、作物ほ場、ほ場管理棟、家畜測定施設など)の施設建設と機材を調達。東農大の協力を得て実験・実習と研究をサポートするためのソフト

コンポーネントも実施した。同社とアールコンサルタンツのJVは、プロジェクトの準備調査から携わり、詳細設計、施工監理、ソフトコンポーネントなどのコンサルティンクサービスを担った。施設建設は三井住友建設、機材調達は三菱商事が担当した。ほ場では既に作物が収穫されており、今回の施設・機材の拡充によってスリランカ北部地域における乾燥地農業の生産性向上と地域再建に貢献

することが期待されている。同大学農学部は、同国北部乾燥地域で農業を扱う唯一の高等教育・研究機関だが、30年近くにわたる内戦中に、キリノッチからジャフナに一時避難し、内戦終結後、キリノッチキャンパスでの教育を再開した。しかし、教育・研究に不可欠な実験室や実習室、試験農場などは未整備であり、実習・実験の機会や乾燥地農業の研究活動が限定的となっていることが課題だった。